

平成 23 年（2011 年）2 月 18 日

報道各社 様

（社）日本動物園水族館協会  
旭川市旭山動物園  
（ホッキョクグマ種別調整園）  
札幌市円山動物園  
釧路市動物園  
おびひろ動物園  
男鹿水族館 GAO  
浜松市動物園  
豊橋総合動植物公園  
大阪市天王寺動植物公園事務所

## ホッキョクグマ繁殖プロジェクト共同声明

国内におけるホッキョクグマの飼育頭数は減少の一途をたどっています。この 10 年間に  
おいても、個体数は 61 頭から 45 頭にまで減少しており、飼育個体群の維持は、難局を迎  
えつつあると言え、より積極的な繁殖計画の推進が求められているところです。

昨年 11 月、ホッキョクグマの繁殖成績を向上させ、飼育個体群を維持していくために  
（社）日本動物園水族館協会種保存委員会食肉類「種別ホッキョクグマ繁殖検討委員会」  
が発足しました。その後、ホッキョクグマを飼育する全国の動物園水族館を対象に「ホッ  
キョクグマの種の保存に関するアンケート調査」を実施し、全国規模での繁殖計画を検討  
してきたところです。

この結果、遺伝的多様性を残した飼育個体群を維持するため、繁殖可能年齢が終わりに  
近づきつつある 20 歳前後のメス個体から優先的にペア形成の可能性を探っていくことと  
なりました。

つきましては、ホッキョクグマ飼育園館と調整を進めてきた結果、本年は、次のとおり、  
個体を移動させることで合意いたしました。移動の日程は現在調整中です。今後も継続的  
に、全国的なペアの組み換えを積極的に実施し、ホッキョクグマの繁殖に向けた取り組み  
を推進してまいります。

○移動対象個体と移動理由

愛称 (飼育園・所有園)	性別	年齢	現在の飼育園	移動後の飼育園	予定移動時期
クルミ (釧路市動物園)	メス	14歳	釧路市動物園	男鹿水族館 GAO	3～5月
	昨年円山動物園の「デナリ」(17歳)とのペアリングに成功し、繁殖が期待されたが、出産に至らず。今後は、男鹿水族館「豪太」(7歳)とのペア形成を目指す。 契約内容：繁殖を目的とした貸借契約				
ピリカ (円山動物園飼育・おびひろ動物園所有)	メス	5歳	円山動物園	旭山動物園	2月下旬
	円山動物園で新たなペア(デナリ×キャンディ)での繁殖体制を進めるには、飼育繁殖スペースの確保が必要なため、旭山動物園に移動。旭山動物園「イワン」(10歳)とのペアリングも視野に入れた移動となる。 契約内容：繁殖を目的とした貸借契約				
キャンディ (豊橋総合動植物公園)	メス	18歳	豊橋総合動植物公園	円山動物園	3月上旬
	豊橋総合動植物公園で飼育しているオスとのペアリングがうまくいかないため、円山動物園「デナリ」(17歳)とのペア形成を目指す。 契約内容：繁殖を目的とした貸借契約				
バフィン (浜松市動物園)	メス	19歳	浜松市動物園	大阪市天王寺動植物公園事務所	2月～3月
	昨年オス個体が死亡し、単性飼育となったため、大阪市天王寺動植物公園事務所へ移動し、「ゴゴ」(6歳)とのペア形成を目指す。 過去3度の出産歴がある。 契約内容：繁殖を目的とした貸借契約				
キロル (おびひろ動物園飼育・円山動物園所有)	オス	2歳	おびひろ動物園	浜松市動物園	3月上旬
	浜松市動物園で飼育している「バフィン」(19歳)メスが大阪市天王寺動植物公園事務所の「ゴゴ」(6歳)とのペア形成を目指し移動。浜松市動物園からホッキョクグマがいなくなることから、教育的展示並びに、おびひろ動物園で兄弟で飼育しているイコロ・キロルのオス同士の闘争回避のため、「キロル」を預託。 契約内容：一時的な預託契約				

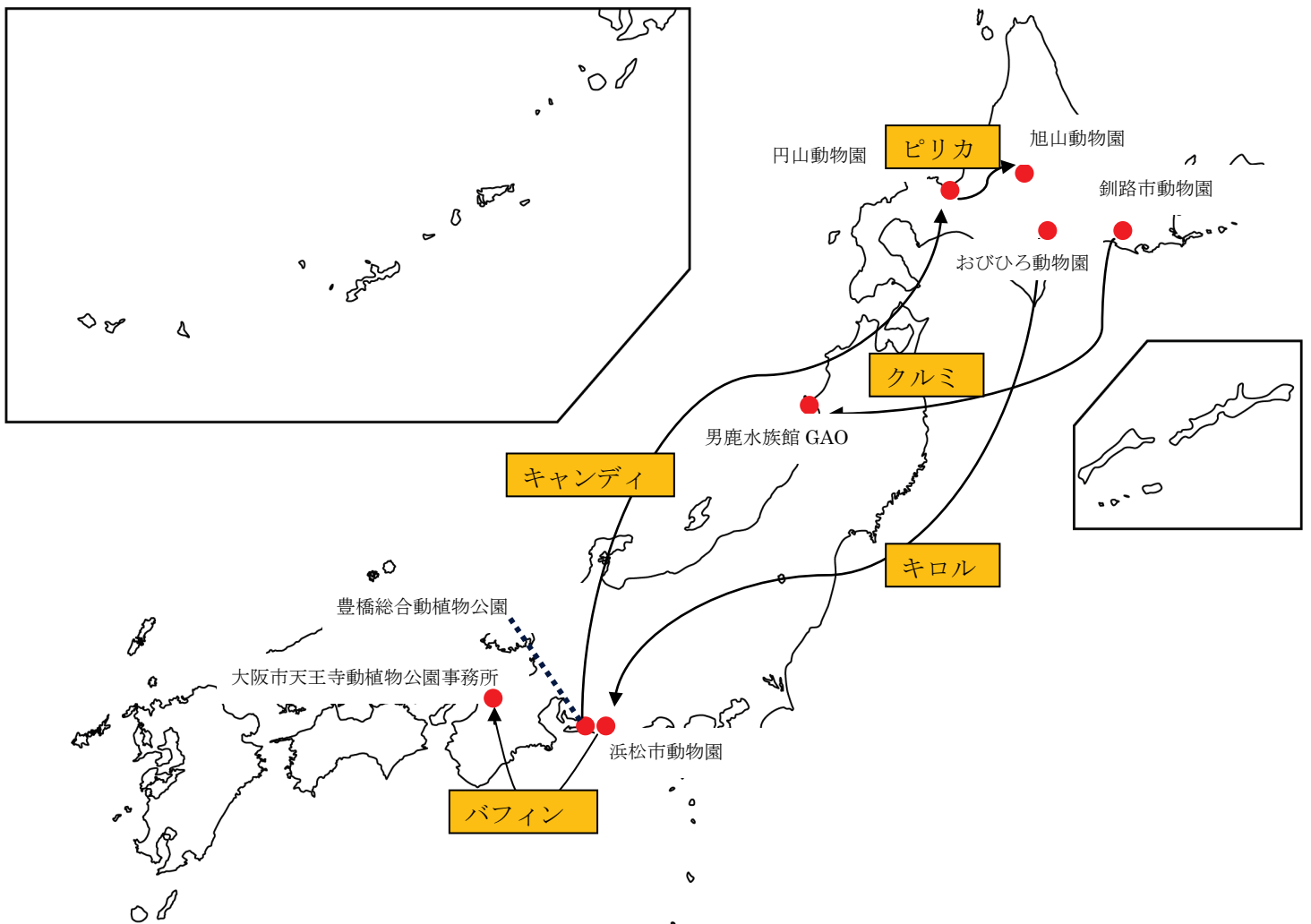
【参考】

昨年1月28日、ホッキョクグマの種の保存事業の推進のため、北海道内飼育4園による共同声明がなされました。昨年2月から3月にかけて5頭のホッキョクグマを移動させ、繁殖に向けた取り組みを各園において進めてきた結果、3園で4頭のホッキョクグマに交尾が認められ、繁殖の可能性がありましたが、以下の結果となりました。

愛称	年齢	飼育園	ペア形成個体	結果
クルミ	14	釧路市動物園	デナリ (17歳)	出産に至らず

				(2010.12.28 公表)
ルル	16	旭山動物園	イワン (10 歳)	出産に至らず (2011.1.20 公表)
サツキ	19	旭山動物園	イワン (10 歳)	出産に至らず (2011.1.7 公表)
ララ	16	円山動物園	デナリ (17 歳)	出産 (2010.12.25) 1 頭成育中

繁殖の可能性があった 4 頭中 3 頭は出産に至らず、結果としては残念ではありますが、1 頭の繁殖には成功したことや、交尾を許容しなかった個体がペアを組み替えることにより交尾に至ったことなどを考慮すると、積極的に新たなペアの形成を試みることで、いかに繁殖の可能性を広げることができるのかを示すこととなりました。



	移 動 前	移 動 後
旭川市旭山動物園	イワン (オス) ルル (メス) サツキ (メス)	イワン (10) (オス) ルル (16) (メス) サツキ (19) (メス) ピリカ (5) (メス)
札幌市円山動物園	デナリ (オス) ララ (メス) ピリカ (メス) →旭山へ	デナリ (17) (オス) ララ (16) (メス) キャンディ (18) (メス)
おびひろ動物園	イコロ (オス) キロル (オス) →浜松へ	イコロ (2) (オス)
釧路市動物園	クルミ (メス) →男鹿へ ツヨシ (メス)	ツヨシ (7) (メス)
男鹿水族館 GAO	豪太 (オス)	豪太 (7) (オス) クルミ (14) (メス)
浜松市動物園	バフィン (メス) →大阪へ	キロル (2) (オス)
豊橋総合動植物公園	チャッピー (オス) キャンディ (メス) →円山へ クッキー (メス)	チャッピー (17) (オス) クッキー (17) (メス)
大阪市天王寺動植物 公園事務所	ゴーゴ (オス)	ゴーゴ (6) (オス) バフィン (19) (メス)

問い合わせ先  
旭川市旭山動物園 0166-36-1104 札幌市円山動物園 011-621-1426  
おびひろ動物園 0155-24-2437 釧路市動物園 0154-56-2121 男鹿水族館 GAO 0185-32-2221  
浜松市動物園 053-487-1122 豊橋総合動植物公園 0532-41-2186  
大阪市天王寺動植物公園事務所 06-6771-8401